

**ママの水分補給**

**母乳の80%は水分。授乳中のママの体はカラカラです**

産後、母乳を作るよう身体が変わると、ママの身体はそれまで以上に水分を欲します。飲みたくなったときに、すぐに水分を補給できるようにしておきましょう。

**Q 授乳するようになったら便秘になってしましました。何を飲むのが効果的で、母乳に影響がないか知りたい!**

**A 授乳による脱水が原因です。アルコールは母乳に影響があるのでダメですが、それ以外はなんでもOK。カフェインも母乳に出る量は1%程度。神経質になる必要はありません。**

**Q 水分不足だと母乳が濃くなり、水分が多いと母乳が薄まって、栄養不足になるのでしょうか?**

**A 脱水状態だと、母乳の出が悪くなることがあります。水分をとらないことで栄養いっぱいの母乳になるわけではありません。極端な脱水もダメ。バランスよく補給を!**

**Doctor's Advise**

**母乳も「水」からできています**

母育児の方も、そうではない方も、産後は母乳が作られます。その母乳の多くを占めているのが、水分。飲んだ水が直接母乳として出るわけではありませんが、ママの身体はいつもより少し水分不足気味に。こまめな水分補給を心がけて!

**Q 母乳育児なら、白湯や麦茶などは飲ませなくていいって本当? メリット、デメリットを知りたい。**

**A 水分補給は母乳だけで充分です。ただし、ほ乳びんに赤ちゃんが慣れていると、胃腸炎で母乳が飲めないときの水分補給、便秘対策で砂糖水を飲ませるときに飲ませやすいというメリットが。**

**Doctor's Advise**

**赤ちゃんは大人より脱水しやすい!**

赤ちゃんは大人比べて体内の水分量が多いのに、水分量を調節する機能は未発達。しかも、新陳代謝が活発で、いっぱい汗をかくため、身体から水分を失いやすくなっています。元気良くおっぱいを飲めて、ちゃんとおしっこが出ているか、気をつけてあげて。

**Q 経口補水液を乳幼児期に与えてはいけないって本当ですか?**

**A 体液とほぼ同じ浸透圧で素早く吸収される経口補水液は、赤ちゃんにあげても大丈夫。与える量の目安は、体重kg×30~50ml/日。一度に飲ませようとせず、少量ずつあげましょう。**

**赤ちゃんの水分補給**

**Q & A**

**赤ちゃんには軟水を**

身体の機能が未発達な赤ちゃんには、硬水に含まれるミネラルが負担となり、おなかを壊してしまうことがあります。ミネラルウォーターを調乳に使用する場合には、硬度を必ず確認し、軟水を選んでください。

**硬水と軟水の違いってなに?**

水に含まれるカルシウムとマグネシウムの量を数値であらわしたものが水の硬度。WHO(世界保健機関)の基準では、硬度が1ℓあたり120mgまでを「軟水」、120mg以上を「硬水」と区分します。一般的に軟水は口当たりが軽く、硬水はしっかりした味と言われます。日本の水は軟水が多いです。

**さまざまな種類の水、どう違う?**

**ナチュラルウォーター(天然水)**とは  
日本では、特定水源より採水された地下水に、ろ過、沈殿および加熱殺菌したものと定義されています。ミネラル分が溶解した地下水は、ナチュラルミネラルウォーターと呼んで区別します。

**水道水**とは  
浄水場で浄化され、水道法に基づいて厚生労働省に定められた、51項目(平成26年4月現在)の基準をクリアした水。雑菌の繁殖などを防ぐために塩素が添加されています。

**RO水**とは  
採取した水に「RO膜」(逆浸透膜)でろ過処理を施した水のこと。超細孔のフィルターで水をろ過し、不純物を除去した純水です。

**「水」についての豆知識**

**Doctor's Advise**

**ベビーのために栄養を運ぶ血液やベビーを包み、守る羊水も元は「水」**

**妊婦さんの関心事はおなかの赤ちゃんの成長だと思いますが、その赤ちゃんの成長に欠かせないのが、母体からの栄養。その栄養を運ぶ血液も、赤ちゃんを包み守る羊水も、元はママが飲んだ「水」。赤ちゃんのためにも妊娠中の水分補給は意識して!**

**便秘** **肌がカサカサ…** **おっぱいの出が悪い**

**そのトラブル、もしかして水分不足かも妊婦とママの「水分補給」Q&A**

妊娠や出産を機に、あらためて「水」について考えるのは、もはや常識。アンケートでも約6割のママが、「水」を意識しているという結果が!でも、意識はしていても、「実際どうすればいいの?」と悩んでいる人が多いのも事実。そんな不安や疑問は、スッキリ解決てしまいましょう!

イラスト 多田景子 構成・文 回遊舎 デザイン YMCK 出典:赤すぐWEBアンケート 2015年12月実施 n=1018

**Adviser**

**妊娠とママに大事な水分補給しっかり知つて正しく飲んで!**

**黒通りハートクリニック 院長 安田洋先生**

医学博士 総合内科専門医 循環器専門医 大病院にて内科・小児科から救急まで、幅広く從事した経験を活かし、2014年に開業。 東京内科会理事

**血液量の増加や、羊水の産出などのため妊婦には水分が欠かせません**

**妊婦の水分補給**

**つわりで無糖の炭酸水(ガスウォーター)をよく飲むようになったけれど、炭酸水でもOK?**

**A 炭酸水でもなんでも摂れるものならOK。ただし、加糖されている炭酸飲料や、スポーツドリンク、ジュースなどは飲み過ぎると糖質過多になる恐れがあるので、ほどほどに。また、カフェインは上限を守って、アルコールは厳禁!**

**つわりの時、水が飲めず、氷しか食べられなかったけどそれでも平気?**

**A 氷でも水分補給にはなるので安心して。ただし、少し飲んだだけでも吐いてしまう、胃腸炎などで水分が全く摂れない状態になったら、点滴で血管から水分補給することが必要。**

**むくみが酷い時は、水を飲み過ぎない方がいいの?**

**A これは間違い。水分を摂らず、体を動かさないでいると、静脈血栓という怖い病気によりむくんてしまうこともあるのです。適度な水分補給を! また、塩分の取り過ぎにも注意を。**

**トイレが近くで全部おしつこして出てしまう。それでも飲む意味ってある?**

**A もちろん飲む必要があります。おなかが大きくなると、子宮が膀胱を刺激し、頻尿になるため、全部出ているよう錯覚しますが、身体に必要な水分量は摂らないといけません。**